

## ご挨拶

校長 平田 昭輔

いつも本校ホームページをご覧いただき、ありがとうございます。

昨年度からお世話になっております校長の平田昭輔です。諫早東特別支援学校(当時は養護学校)をスタートに、長崎特別支援学校、そして本校と、肢体不自由校3校目になります。しま地区(五島市)の出身で、民間の施設や訪問教育、分教室、教育行政にも勤務していた経験があり、訪問教育や寄宿舍には特に思い入れが強いです。素敵な子供たちの笑顔、歓声に包まれる毎日が何よりの宝物、令和5年度もどうぞよろしく申し上げます。

本校は、肢体不自由のある児童生徒が学ぶ学校として昭和39年に開校し、創立60年目を迎えることとなりました。本校には、小学部、中学部、高等部まであり、自宅や施設に教員が訪問して教育活動を行う訪問教育も行っています。寄宿舍では、しま地区や遠隔地のため通学困難な児童生徒が親元を離れて生活しており、児童生徒の出身地はほぼ県内全域となっています。

令和5年度は、小学部50名、中学部30名、高等部40名(内、訪問教育生16名、寄宿舍生14名)の計120名の児童生徒が在籍し、140名の教職員が「すべては子どもたちのために」を合い言葉に、同じ思いで児童生徒の成長を支えています。平成29年度に始まった校舎改築工事も大詰めに迎え、もうすぐ小学部棟と管理棟が完成し、夏季休業中の教室等移動を予定しています。引き続き、工事中の安全管理を徹底していきませんが、ご理解とご協力をよろしく申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が5類へと移行することに伴い、3年振り、4年振りの活動も増えてきつつありますが、今年度も基本的感染予防対策は継続し、コロナ禍で培った教育活動の工夫も取り入れながら、本校・訪問教育・寄宿舍の教職員がそれぞれ連携した一体感のある学校づくりを、今年度も推進して参りたいと思います。

最後になりますが、本ホームページでは、児童生徒の学習活動や学校行事などの学校生活の様子、ボッチャや太鼓、文化活動などの子供たちの頑張りなどを紹介していきます。ぜひ、多くの皆様にご覧いただき、本校の教育活動についてご理解とご協力をたまわりますようお願いいたします。